

ほろプラ新聞 vol.25 夏号

2025年7月発行

幌加内町観光協会
〒074-0411 北海道雨竜郡
幌加内町字幌加内 交流プラザ内
TEL 0165-35-2380

「朱鞠内湖畔キャンプ場」



キャンプ場内は第1～第3までサイトが分かれ、林間や芝生など好きな場所を自分で選んでテントを張ることができます。エリア内にはコインシャワー・ランドリーの設備も揃っているため、快適に過ごせます。湖畔の絶景を眺めながら贅沢なひとときを楽しんでください。

受付 8:00～17:00

問合せ 0165-38-2101

◎ 誰でも釣り体験ができます
「コイ・フナ釣り」手ぶらOK
コイ・フナ遊漁料＋レンタル代がかかります

◎ ダムカード(3種セット)配布中です
雨竜第一ダムに加え、新たに雨竜第二ダム、雨竜第二ダム(再開発中)をセットで配布しています。朱鞠内湖畔キャンプ場管理事務所では、5月上旬～10月下旬(キャンプ場オープン時)に配布していますので、記念にゲットしてみたいかたがですか？

幌加内町

幌加内町で夏満喫

「ほろかない湖公園 キャンプ場」

幌加内中心部から東へ3kmの隠れ家的キャンプ場。車を横付けできるサイト2ヶ所と林間スペースがあり、広さは約15張ほど。6人程入れるバーベキュー小屋が3棟あります(要予約)。

受付 8:00～17:00

※17:00以降到着の方は翌日受付可

※火・金は13:00～受付可

問合せ (幌加内町観光協会)
0165-35-2380

※湖は夏～秋に渇水します
魚はあまりいないようです
カメラ等NGです

2007年開校になった「旧政和小学校」では毎年夏にアートフェスを開催

「政和アートFes」

幌加内町字政和第二 政和研修センター

閉校を再利用してアートの展示会をしたいと、政和地区在住のステンドグラス作家吉成洋子さんと、娘で政和小の卒業生でもあり札幌を中心に金工作家として活躍している吉成翔子さんの二人が実行委員会を発足し、2012年からイベントを開催。校舎全てを使用し、道内外の作家作品を多数展示し、毎日ワークショップも行っています。子供から大人まで楽しめる空間が広がっています。

◎ 一面の白い花火田は「そばの花」です

・ビューポイント

- ・白銀の丘
- ・純白の丘
- ・白絨毯の畑

国道沿いの案内看板が目印です



お問合せ アトリエ千の花

0165-37-2069

(詳しくはインスタグラムやHPをチェックしてみてください)



旗が目印!

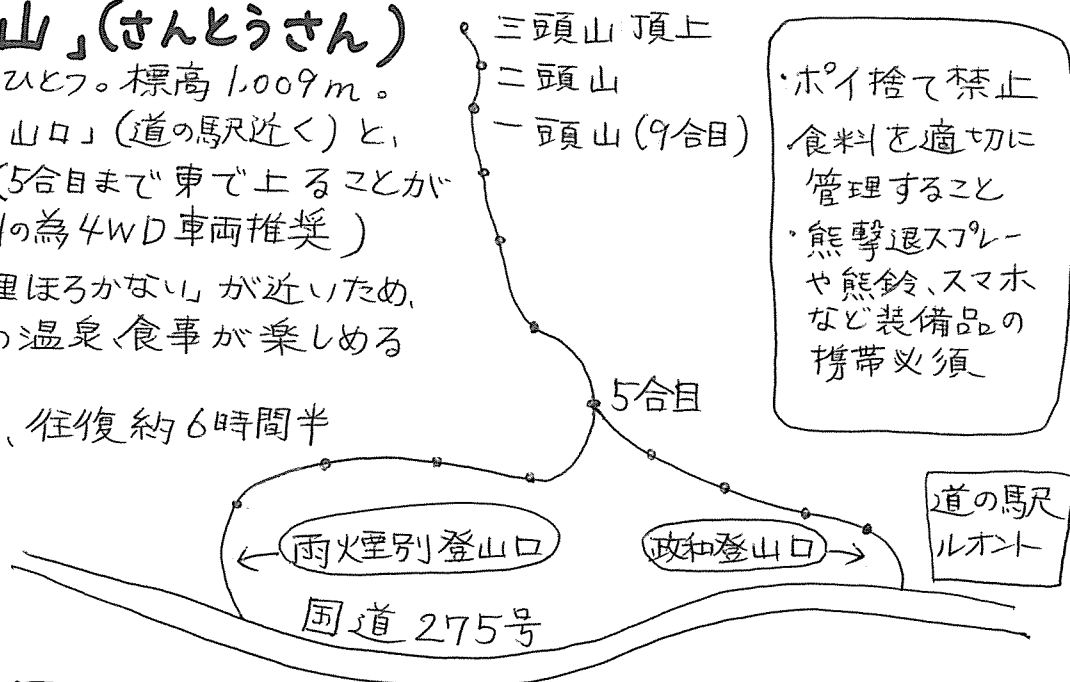
。登山「三頭山」(さんとうさん)

北海道百名山のひとつ。標高1,009m。

登山口は「政和登山口」(道の駅近く)と、「雨煙別登山口」(5合目まで車で上ることができます、急傾斜の為4WD車両推奨)

道の駅森と湖の里ほろかない」が近いので、トイレや、下山後の温泉、食事が楽しめる人気の山です。

頂上まで6.6km、往復約6時間半



。道の駅

「森と湖の里ほろかない」

せいの温泉ルオント、幌加内物産館、さぬやかトイレの3つの建物がある道の駅。温泉施設のあるルオント内には幌加内そばが自慢のレストランがあり、道の駅ランキング第3位(2024年北海道じゃらん、レストランメニュー部門)に選ばれた。温泉はナトリウム塩化物泉でほろかぽか、露天風呂やサウナもあります。無料で楽しめる足湯も人気。

物産館では幌加内町名産のそばやそば粉を使った加工品やお菓子が充実。

テイクアウトメニュー「そば蜜サンデー」や「熊笹ソフト」が大人気です。

。せいの温泉ルオント 問合せ 0165-37-2070

。物産館 問合せ 0165-37-2700 (冬期休業)

。天塩川シニックバイウェイ

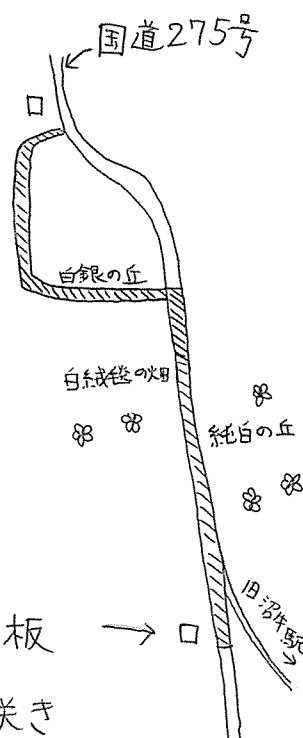
「No.12 日本一のそば“畑”を走る道」

2021年に幌加内町の国道275号、町道新成生南三号線、町道平和基線の区間4.6kmが「秀逸な道」に認定されました。町内のそばの花ビューポイントを通る道です。

起終点には大きな看板が設置されています。

そばの花ビューポイントは毎年開花前に地域住民と道路管理者による除草作業を実施しています。

景観がよく、写真もバッチリ。シーズン中はまっ白に開花したそば畑を、秋には刈り取った後の赤い茎が一面に広がる風景を楽しむことができます。



。7月31日は「幌加内そばの日」

幌加内町では江戸時代の風習、食文化である

「晦日そば」の流れをくんだ31日のうち、例年そばの花が咲き第1回そば祭りの開催日である7月31日を幌加内そばの日に制定しています。